

知事本局(旧知事本部)

第1 審査の概要

1 審査の対象

(1) 一般会計

(2) 財 産

2 実地審査場所

知事本局

3 審査の方法

知事から提出された歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、知事本局執行分を審査した。

審査に当たっては、

(1) 決算計数は、正確であるか

(2) 予算の執行は、適正かつ効率的になされているか

(3) 財産の取得、管理、処分は、適正に処理されているか

などに主眼を置き、決算書等及び証拠書類の照合等を行うとともに、関係部局から決算についての説明を聴取するなどの方法により審査を実施した。

第2 審査の結果

1 決算計数について

審査に付された一般会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書の計数は、誤りのないものと認められる。

2 事業執行等について

特に意見を付する事項はない。

第3 決算の概要

1 歳入歳出決算の状況

(1) 一般会計

ア 歳入

(単位：千円、%)

科目(款)	予算現額	収入済額	比較増()減額	収入率
使用料及手数料	1	67	66	-
国庫支出金	8,809	26,153	17,344	296.9
諸収入	627	1,416	789	225.8
計	9,437	27,636	18,199	292.8

歳入は第7款使用料及手数料ほか2款であり、予算現額943万余円、収入済額2,763万余円、比較増額1,819万余円、収入率292.8%である。

歳入の主な内容は、

・国庫支出金のうち、交通安全施設費等の総務費国庫補助金 2,585万余円である。

なお、第12款諸収入(項：雑入)において、収入未済額(224万余円)が生じている。

イ 歳出

(単位：千円、%)

科目(款)	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
総務費	5,547,614	3,498,726	0	2,048,887	63.1

歳出は、第2款総務費の1項1目で執行しており、予算現額55億4,761万余円、支出済額34億9,872万余円、不用額20億4,888万余円、執行率63.1%である。

執行内容は、

・行財政の基本的な計画及び総合調整、職員費等に要したもの

(項)知事本部費 (目)管理費 34億9,872万余円

である。

2 財産の管理状況

ア 財産

区分	平成15年度末現在高	平成14年度末現在高	増()減
1 公有財産 出資による権利	1,166,000,000 円	1,166,000,000 円	0 円
2 物品	72 点	72 点	0 点

知事本局で所管している財産は上表のとおりである。